

# quiet space #1 still/be still

James Romig - Still (2016)

Ryan Keebaugh - be still (2016)

---

pf. Takumi Hosoya

2026.11.15 (Sun.) Open 14:00 / Start 14:30 / End 17:00

@Ryogoku Monten Hall

Fee: ¥1,000 (Same-day: ¥2,000)

「quiet space」は、静謐と間が主要素の現代の様々なピアノ作品を取り上げるリサイタルシリーズです。

第1回の「still/be still」では、ポスト・フェルドマンの潮流に位置づけられる2人のアメリカの作曲家、ジェイムス・ロミグ（James Romig）とライアン・キーボー（Ryan Keebaugh）の、ちょうど10年前に作曲された《Still》と《be still》を演奏します。2曲とも演奏時間60～70分の長大な楽曲で、全篇に渡って非常に静かな作品ですが、音楽の構造や音響の推移は全く異なります。表題・内容・規模のいずれも非常に似通っているものの、両作曲家のアプローチの相違が伝われば幸いです。

---

## ◆プログラム◆

ジェイムス・ロミグ 《Still》（2016）約60分

〈休憩〉

ライアン・キーボー 《be still》（2016）約70分

---

細谷 拓海（Takumi Hosoya）

1998年、茨城県水戸市出身。上智大学文学部国文学科卒。中学生の頃より動画サイトなどを通じて様々な音楽に親しむ。あまり知られていない作曲家の作品や特殊奏法を伴う現代作品の演奏に取り組むとともに、プロフェッショナルとアマチュアの協働による演奏会を主催している。2023年に『J.M.ダマーズ全ピアノ作品演奏会』を、2024年に『ダリウス・ミヨー全ピアノ作品演奏会』を、2025年に『Hommage à Ravel』『All'Italia!』をそれぞれ主催。

ピアノサークル「早大ピアノ阿修羅」代表。日本ヒナステラ協会会員。日本スペインピアノ音楽学会準会員。日本人作品と音楽文化の会Vacances Musicales会員。日仏現代音楽協会会員。

---

quiet space #1 still/be still

日時：2026年11月15日（日）14:00開場 14:30開演 17:00終演（予定）

会場：両国門天ホール

- ・JR「両国駅」西口より徒歩5分
- ・地下鉄都営大江戸線「両国駅」A4、A5出口より徒歩10分
- ・地下鉄都営浅草線「東日本橋駅」より徒歩10分

入場料：事前予約 1,000円（当日券 2,000円）※全自由席、未就学児入場不可

後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）

お問い合わせ：blumenfeld0109@gmail.com（細谷）

